

呼吸機能検査 (スパイロメトリー) とは？

肺の病気を評価するため、肺がどの
くらいの量の空気を吸いこめるか、
どのくらいの速さで吐き出すことが
できるかを調べます。



※約 10～15 分程度の検査です。

☆主な検査項目

- 肺活量
- 1 秒量
- 1 秒率
- フローボリューム曲線
- **肺年齢**

肺の生活習慣病 COPD とは？

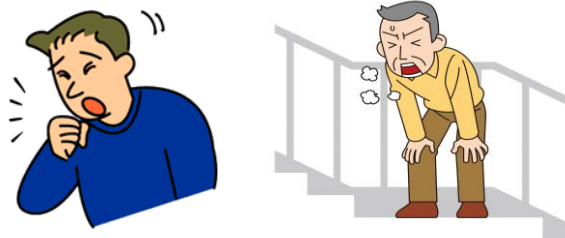
☆日本では40歳以上の約10人に
1人がCOPDと推定されています。

COPD（慢性閉塞性肺疾患）は喫煙が主な
原因とされ、肺への空気の通りが慢性的に
悪くなり、ゆっくりと進行していく疾患です。

初期の段階では、咳・痰・息切れなどの症状
を自覚しにくいいため、**早期診断には呼吸機能
検査が不可欠です！**

《喫煙歴のある方・受動喫煙者で

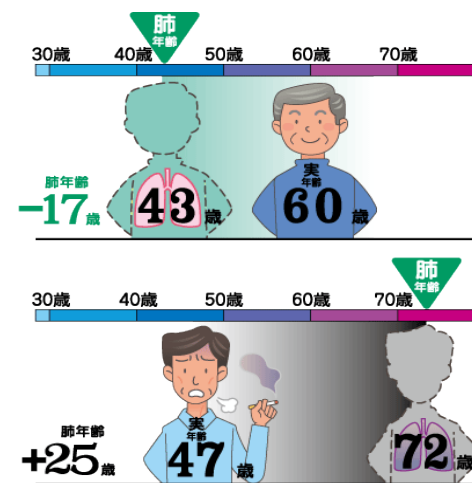
以下のような症状のある方は要注意》



- 階段の上がり降りですぐ息切れがする。
- 風邪が治りにくく、咳や痰が出る。
- 喘鳴がある。
- 呼吸のたびにゼーゼーヒューヒューがある。

肺年齢とは？

肺年齢とは1秒間に吐ける量（1秒量）を
調べることで標準に比べて自身の呼吸機能
がどの程度かを確認するための目安です。



肺年齢を知ること

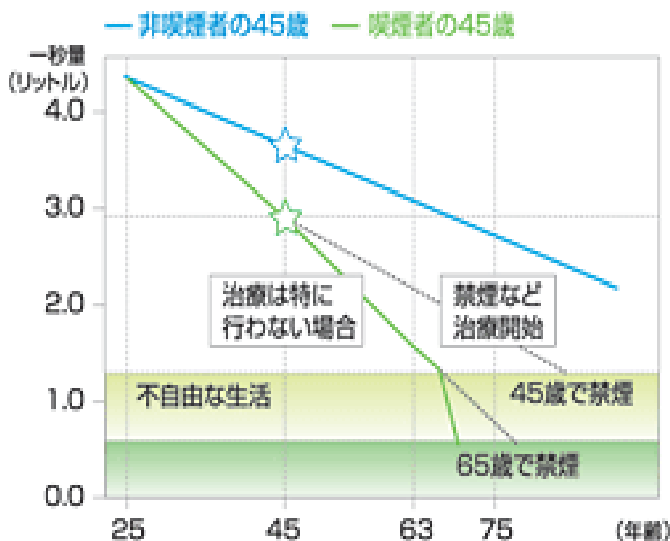
- ① 肺の健康意識を高める
- ② 健康維持・禁煙指導
- ③ 呼吸器疾患の早期発見
- ④ 治療

にご活用下さい！

QあんどA

Q. 長年喫煙していますが、今さら禁煙しても無駄なのでは？

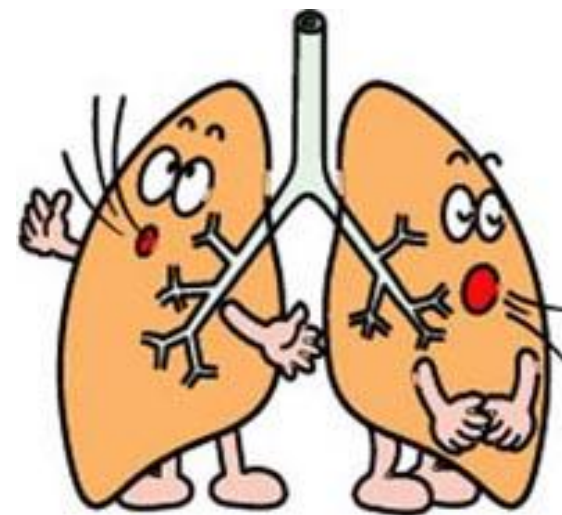
A. 長期間にわたる喫煙は呼吸機能の低下を早めていきます。しかし、禁煙して適切な治療を受ければ、病気の進行を遅らせ、息切れなどの症状を楽にすることができます。



この検査は当施設でできます。

ご希望の方は、受付へお申し出ください。

呼吸機能検査 (スパイロメトリー) の ご案内



咳・痰・息切れ

このような自覚症状はありませんか？

**喫煙される方には
呼吸機能検査を
お勧めします。**

お申込み・お問い合わせは

広島原爆障害対策協議会
健康管理・増進センター

〒730-0052

広島市中区千田町3丁目8-6

TEL (082) 243-2664 (精密健診科)

電話受付 / 月～金曜日 (祝祭日を除く)

8:30～16:30 まで